

膨らむ

NPO代表 諏訪きぬ



薄雪が積もった朝、室内に置かれていた盆梅が花開きました。日ごとに膨らみを

増す様子を眺めるのが楽しみでした。紅の上皮が弾けて薄緑の蕾に変わり、真っ白な梅の花が三輪、かすかな芳香を放っています。今年の寒の冷え込みは厳しく、蠟梅も梅の開花も遅れているようですが、蕾は確実に膨らみを増しています。草木の春を待つ律儀な準備に心打たれますね。先月26日の子育てネットワークの催し「みんな集まれ！楽しく遊ぼう！」でのこと。小さな手を差し伸べてくれていたS君は間もなく幼稚園入園です。ずっとプレイスっ子だったS君は、なかなかママから離れられない子でした。しかし会場では子どもたちの輪の中で憧れモデルのお兄さんを追って楽しげに動き回っている姿が…。その姿にその子の中にある蕾が膨らんでいると思いました。その蕾を大切に育てたいですね！

♡♡♡1月の最初の講座、「さあ、背筋を伸ばして身体も心も軽やかに春を迎えましょう…」と、1月16日、伊藤先生をお迎えして親子ヨガを楽しみました。「みんなの～びてー」「子どもさんもの～びてー」。次第に親子の姿勢がしゃんと！！お母さん達の終わってからの感想は、「たのしかった～あ」「気持ちいい～い！」そしてそしてナント！ナント！「子どもと離れてやりたかったア～！」ですって！？



お母さんのためのヨガ教室



♡♡2月のご希望どおり子どもと離れて“太極拳”“入園に向けてのQ&A”、3月は“骨盤体操”全て保育付きです。こうして親離れし、子離れの環境を整えて4月を迎えましょう。

♡寒い！さむい！と言っても、2月4日は立春の日。プレイスでは1日に豆まきをします。早いものですね。子育てプレイスも卒所の季節を迎えました。1月・2月・3月と卒所に向けての講座が続きます。最後は卒所記念親子合同製作です。今年もまた、一枚プレイスの入口に展示してあるような卒所記念撮影写真が増えていきます…。お子さんの成長と共に、うれしくもあり、さびしい春を迎えます。

奥富小学校・坂本校長先生と話そう



1月23日、奥富小学校長坂本先生に「心を育てる」と題して1時間程お話を伺いました。今は子どもが「人＝支えあって生きる」や「人間＝人の中で生きる」に育ちにくい時代になっていると前置きされた後、身近な事例を取り上げながら、優しい口調で次のようなお話しをされました。内容は「いじめ」「心の扉」「ひとりひとりのちがひ」「おてんとうさま」「什のおきて」「子育ては親心を育てる」でしたが、周りのものがその子の良さを認めていくこと、親が子どもに心を掛けていく大切さを強調されました。最後に朗読された詩小野省子作「愛し続けていること」を皆さまにもお届けすることにしましょう。



いつかあなたも

母親にいけないことを

考えたり、したりするでしょう

その時は思い出してください

あなたの母親も

子供にはいけないことを

ずいぶんしました

作ったばかりの離乳食をひっくり返されて

何も分からないあなたの細い腕を

思わず叩いたこともありました

あなたは驚いた目で私を見つめ

小さな手を不安そうにもぞもぞさせていました

夜中、泣き止まないあなたを

布団の上にはおたからかして

ため息をつきながらながめていたこともありました

あなたは温もりを求め

いつまでも涙を流していました

わたしは母親として

自分を恥ずかしいと思いました

だけど苦しみにつぶされることはなかった

それは小さなあなたが

私を愛し続けてくれたからです

だから もしいつか

あなたが母親にいけないことを

考えたり、したりして

つらい思いをすることがあったら

思い出してください

あなたに愛され続けて救われた私が

いつまでもあなたを

愛し続けていることを